

令和7年度 第2回 東金市地域公共交通会議 議事録

1. 日 時 令和7年10月24日（金） 10時00分～11時20分

2. 開催場所 東金市役所5階会議室

3. 出席者 出席26名（内代理1名）、欠席2名、事務局6名

出席：大上氏（伊藤委員の代理）、古川委員、今井委員、仲田委員、小川委員、中田委員※
三須委員、山口委員、吉井委員、古川（勇）委員、座古委員、宮川委員、子安委員
中村委員、布施委員、土屋委員、福浪委員、根来委員、卜部委員、牛尾委員飛田委員、
藤井委員、遠藤委員（市民福祉部長）、長谷川委員（経済環境部長）、
豊田委員（都市建設部長）、井坂委員（教育部長）

欠席：石井委員、曾根委員

※：新規委員

事務局：中田企画政策部長、林地域振興課長、新谷地域振興課副課長、山崎公共交通係長
伊藤主任主事、荒牧主事捕

4. 会議次第

1 開 会 【進行：山崎】

・会議成立の報告

委員の過半数の出席（28名中26名出席）であり、東金市地域公共交通会議設置要綱
第7条第3項の規定により、会議が成立していることの報告

2 豊田会長あいさつ

3 新任委員紹介 …… 委員名簿

4 議 事 【議長：豊田会長】

・議事案件…

【説明：議事(1)～(3)伊藤、議事(4)社会福祉課：斎藤、東金市社会福祉協議会：北田】

(1)役員の選任について【審議】 資料1

(2)東金市デマンド型乗合タクシーにおける更なる利用促進に向けた取組について【審議】

資料2

(3)第4次東金市地域公共交通計画の策定業務について【審議】 資料3

(4)自家用有償運送更新の登録について【審議】 資料4

5. その他

6. 閉 会

(1)役員の選任について【審議】

【資料1にて説明】・・・(承認)

(2)東金市デマンド型乗合タクシーにおける更なる利用促進に向けた取組について【審議】

【資料2にて説明】・・・(承認)

<質疑応答>

(A委員)

・キャンセルの件について、私は今まで言い続けてきましたが、事務局が数字を用いながら形してくれた今回の取組は非常に良い提案だと思います。回数設定についても妥当な判断だと思います。その中でも事務局にお願いしたいことが2点ほどあります。

①なぜこのような改善をしたのか、その取組の主旨である今まで予約ができなかった利用者が予約を取りやすくなること。

②キャンセルにより起こる弊害について説明すること。

以上2点を利用者に説明してほしい。

・WEB予約についてはまだまだ足りない印象がある。予約の利便性を高めるための導入なのに、時間の差別化をしている。事務局の「安いなキャンセルを誘発しやすい」という内容はどこから出てきているのかわからない。

他の自治体ではWEB予約によりキャンセル数が増えた事例を見たことがない。

例えば、WEB上でキャンセルをする場合、キャンセル理由を書かせるような設定を併用できればキャンセル理由についても集計を取ることができる。

・全体利用者の80%が65歳以上の利用者とのことだが、例えば、市川市でWEB予約についてアンケートを取ったところ、65歳以上の70%はWEB予約を使用できるという回答結果が出ている事例があり、65歳以上だからスマホが使用できない可能性が高いと整理するのは安いである。

・東金市の事務局は今まで、キャンセル対応に苦慮されているので、WEB予約の時間設定について、安全に安全を重ねた控えめな運用としているが、将来的には、WEB予約と電話予約を共通の運用にできるようにお願いしたい。

(事務局)

貴重なご意見ありがとうございます。先生のご指摘のとおり、事務局は今までキャンセル対応に苦慮してきたため、今回の導入段階では、WEB予約の時間設定については、安全に安全を重ねた形で運用を始めたいと考えています。

「WEBでも同じような対応が可能なのではないか」とのご指摘については状況次第では前向きに検討することも視野に入れていきたいと思います。

(A委員)

例えば、WEB予約のシステムアップに大きな改修費用が掛かる場合などは、導入できないこともやむを得ないことです。まずは利便性の向上に向けたご検討をいただきたい。今後長い目で見て、改善を図っていく前提の中で、ファーストステップとしての導入であれば今回はこのような形でよろしいかと思われる。

(事務局)

貴重なご意見ありがとうございます。先生の世の中がWEB中心の社会になって来るであろうお話も十分理解できます。将来的に利便性を向上させていくという過程の中で、このたびは一旦、このような形でスタートさせていただきたいと思います。

(B委員)

- ・無断キャンセルの方にはその理由とかはどのようにお聞きしているのか？
- ・キャンセルの記録はどのようにしているのか？
- ・WEB予約でのキャンセル理由を聞き取りできるような制度設計のご検討をお願いしたい。

(事務局)

- ・当日もしくは後日に直接連絡をし、理由の聞き取りや注意喚起をしている状況です。
- ・その都度、キャンセル理由を聞いてアナログで記録している。
- ・システム上で可能であれば対応に向けた検討をしてきたい。

(A委員)

- ・東金市の事務局は良くやっていると思います。このようにキャンセル理由について、アナログでの聞き取りを行っている自治体ほとんどないです。
- ・東金市の事務局はキャンセル理由の取りまとめや、定期的な交通会議への報告など、丁寧な対応をしてきたからこそ、より慎重な改善計画の説明があったが、これだけ頑張ってきた経緯があるからこそ、もっと大幅に改善して良いよ。という応援の意味を込めて本日お話をしています。

(C委員)

確認ですが、予約回数は4回で実施するということでおよろしいか？

(事務局)

おっしゃる通り4回で実施する予定です。

(D委員)

他の自治体では30分前までキャンセル可能なシステムを導入しているところがある。事務局はバージョンアップやシステムの改修は検討しているのか？

(事務局)

電話予約の時間と同じ時間設定をすることは現状のシステムでも可能です。しかし、さきほどもお話している通り、今回は安全を考慮した設定でスタートしたいと考えています。今後、電話予約と同じ設定をかけても、問題がなさそうであれば前向きに検討したいと考えています。

(事務局)

他に実施している自治体があるとの話だが、他の自治体は小さなエリアのみの運行をしているところもあり、当市の場合は、市内全域のエリア運行なので、バックグラウンドの違いによる時間設定の違いはどうしても発生してしまいます。

(E委員)

高齢者だから、スマホに慣れていないという話だが、高齢者を甘やかす必要はないです。私だって一生懸命スマホの使い方を覚えるために努力しています。
WEB予約については、個人のIDやパスワード設定するのか?
キャンセルをどのくらいしているかわかるのではないか?

(事務局)

IDやパスワードについては、個人ごとに用意できますので、WEB予約をしたい方へ、順次ご提示する予定です。
キャンセルをした場合は市側で把握可能です。

(F委員)

- ・いつ頃から実施するのか?
- ・WEBで予約した方が、電話でキャンセルすることは可能なのか?

(事務局)

- ・令和8年4月からの実施予定です。
- ・WEB予約の方でキャンセルできない時間は、電話にてキャンセル可能です。そのための時間設定の差別化をしています。

(3) 第4次東金市地域公共交通計画の策定業務について【審議】

【資料3にて説明】・・・(承認)

(A委員)

資料3中の「コンサル業者」という文言を「コンサル担当業者」という正式名称に変更した方がよろしいかと思われます。

(事務局)

そのように修正いたします。

(F委員)

- ・ご案内ですが、交通計画のアップデートガイダンスがあるので、ぜひ、ご活用いただきたい。
- ・関東運輸局の交通計画担当に補助金の活用についてご一報いただいた方がよろしいかと思われます。

(事務局)

- ・すでに関東運輸局の担当には補助金活用の旨についてご連絡済みです。

(4) 自家用有償運送更新の登録について【審議】

【資料4にて説明】・・・(承認)

(A委員)

福祉有償運送事業について、公共交通会議で議論するのは私も初めての経験になります。法改正もあり、福祉有償運送の議論を公共交通会議で議論できるようになりました。

確認なのですが、運転者の名前や資格情報、車両保険の保険番号の情報や事故件数などの情報などについては事務局で、確認が取れますでしょうか？

(事務局：社会福祉課)

- ・事務局で確認ができます。

(A委員)

- ・内部で確認が取れているのであれば問題はございません。

今後は、議題説明の際に、「内部で確認が取れている旨」の報告をお願いいたします。

(事務局：社会福祉課)

ご指摘のとおりに次回以降はそのように進めさせていただければと思います。

(F 委員)

・もし次回も地域公共交通会議で福祉有料運送の内容を審議する場合は、議事資料の作成などについて千葉運輸支局に事前にご相談を頂ければと思いますので、よろしくお願ひいたします。

(事務局：社会福祉課)

次回、仮に更新をする場合は、千葉運輸支局の指導に沿って手続きをしたいと思います。